

謎の多い採用方法から職場環境まで大暴露！

# 若手私学教員による 覆面座談会

今回、編集部は、所属先やお名前を伏せることを条件に、私学にて若手教員として活躍する先生方を集めての座談会を開催することに成功しました。はてさて、どんな暴露話(?)を伺うことができるのでしょうか……。

取材・まとめ／編集部



## 今回の座談会メンバー

- Aさん (小学校教諭・26歳・女性)
- Bさん (中高一貫校理科教諭・25歳・男性)
- Cさん (中高一貫校体育教諭・26歳・女性)

※写真はすべてイメージです。

## 志望動機から採用試験まで

— まずは皆さんに伺いたいのは、最初から私学志望でしたか？ 公立も受けましたか？

Aさん 私学狙いでしたけれど、ゼミの先生に公立も受けたほうがいいと言われて、公立も受けました。

Bさん 自分は公立を受けて落ちて、それで私学へ。

Cさん 私は私学のみです。

— 現在の学校を志望した理由は何ですか？

Aさん 授業の一環で学校インターンシップがあって、ゼミの先生が薦めてくれたのがきっかけです。3年の時から毎週1回、4年生になっても通って、教育実習もそこで受けました。一介の学生に「授業を見ていいよ」と言ってくれるなんて、すごく心が広くて素敵な学校だと思い、空きが出るまで1、2年、他の学校で修行を積んででも入りたいと思いました。自宅から1時間半かかるし、それまで名前も知らない学校でしたけれど。

Bさん 自分の所属していた研究室は、現職の先生方が修士や博士号を取るために集まるようなところで、そこに来られた私学の先生方に薦められました。僕は自作の実験器具を保管するのが好きで、公立だと引越しが大変

になるじゃないですか。私学は異動がないというし(笑)。とりあえず公立は受けたんですが、私学も紹介されて京都の名門私立女子校も受けに行きました。ちょっとお嬢様学校過ぎて合いませんでしたけれど。今のところは私学適性検査を受けた結果を見たこの学校からメールが来て呼び出されて、試験を受けて、決まりました。

Cさん 私は中高一貫女子校出身なので、東京や大阪、横浜、広島など大都市の私学協会などに登録をしつつ、母校がキリスト教系だったので、キリスト教学校教育同盟にも登録して、その中で公募が出ている学校に自分で応募してました。3校ぐらい受けて4校目で今の学校に決めました。他に最終試験まで残った学校もありましたが、そこはキリスト教系でも母校より宗教色が強く「洗礼を受けますよね？」という雰囲気だったので、ちょっとそこまでは、と。

— 三者三様ですね。試験はどんな内容でしたか？

Bさん 適性検査を通して、送られてきた課題で小論文を書いて持参し、それに対してのプレゼン、そして面接です。1日で終わりました。

Aさん 小論文と面接ですが、同期に聞いたら模擬授業をやったらしいと。私はなかったですが、ここで教育実